

**変異型の新型コロナウイルスの高感度検出を実現
新型コロナウイルス「N501Y」「E484K」変異検出キット
イギリス型、南アフリカ型、ブラジル型ウイルスを検出**

● **新発売** ●

2021年3月29日
富士フイルム和光純薬株式会社

富士フイルム和光純薬株式会社(本社:大阪市中央区、社長:白木 一夫)は、ワンステップ RT-qPCR 法[※]を用いて変異型の新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)を高感度に検出する「N501Y 変異検出キット」および「E484K 変異検出キット」(いずれも研究用試薬)を本日より発売します。

世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスは、各国で複数の変異型ウイルスが確認されており、その感染力やワクチンの効果との関係性が懸念されています。日本においては特にイギリス、南アフリカおよびブラジル型が徐々に広がりを見せています。これらの変異型ウイルスは感染力が高く、また、再感染のリスクが高まったり、ワクチンの効果が低下する恐れがあると指摘されており、感染経路の特定と早急な封じ込めが必要とされています。

今回発売する「N501Y 変異検出キット」と「E484K 変異検出キット」は、ワンステップ RT-qPCR 法を用いて変異型の新型コロナウイルスを検出する遺伝子検査キットです。「N501Y 変異検出キット」は、イギリス型を含む複数の変異型ウイルスに共通する遺伝子を検出します。「E484K 変異検出キット」は、イギリス型を除く南アフリカ型やブラジル型の変異型ウイルスに共通する遺伝子を検出します。新型コロナウイルスの陽性検体から抽出した RNA に「N501Y 変異検出キット」と「E484K 変異検出キット」を用いることで、従来型、イギリス型、南アフリカ型またはブラジル型のいずれに該当するかを判定できます。

<変異型ウイルス判定のイメージ(+…陽性判定、-…陰性判定)>



本キットは当社独自の設計手法を用いることにより、ワンステップ RT-qPCR 法で検出が難しいとされている E484K 遺伝子変異も容易に検出できます。本技術はさまざまな変異型ウイルスの検出に応用可能であり、今後新たな変異型ウイルスが発生した場合でも、迅速に対応できます。

当社は、2020年4月から新型コロナウイルス用遺伝子検出キットを販売しており、行政検査などにお使いいただいています。今後も、「次の科学のチカラとなり、人々の幸せの源を創造する」という企業理念のもと、新型コロナウイルス感染症の実態調査や感染拡大の防止対策に貢献いたします。

※ RNA を鋳型にした DNA 増幅反応で、同一のチューブ内で逆転写反応と DNA 増幅反応を連続的に行う反応です。

【製品画像】



新型コロナウイルス N501Y 変異検出キット



新型コロナウイルス E484K 変異検出キット

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係

富士フイルム和光純薬株式会社 経営企画部

TEL:06-6203-1590

製品/サービス

富士フイルム和光純薬株式会社 営業推進課

TEL:0120-052-099

Email: ffwk-labchem-tec@fujifilm.com